

クロラントラニリプロール(案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたこと及び関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：クロラントラニリプロール [Chlorantraniliprole (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

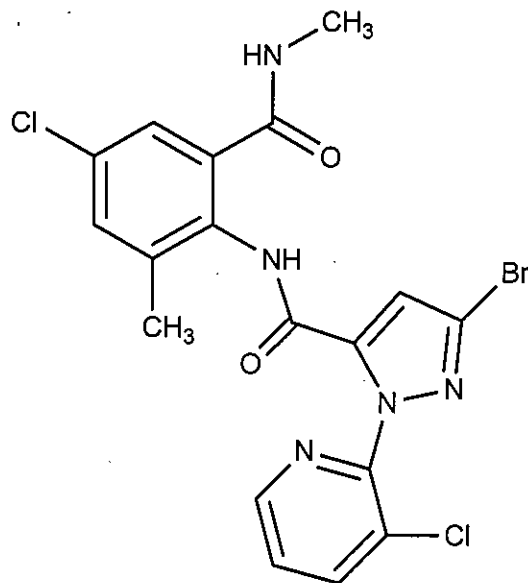
アントラニリックジアミド系殺虫剤である。鱗翅目、双翅目、鞘翅目及び半翅目昆虫の筋小胞体膜のカルシウムチャンネル(リアノジン受容体)に作用してカルシウムイオンを放出させ、筋収縮を起こすことにより殺虫効果を示すものと考えられている。

(3) 化学名

3-bromo-*N*-[4-chloro-2-methyl-6-(methylcarbamoyl)phenyl]-1-(3-chloropyridin-2-yl)-1*H*-pyrazole-5-carboxamide (IUPAC)

3-bromo-*N*-[4-chloro-2-methyl-6-[(methylamino)carbonyl]phenyl]-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1*H*-pyrazole-5-carboxamide (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_{18}H_{14}BrCl_2N_5O_2$
分子量	483.15
水溶解度	1.023 mg/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}Pow = 2.76$ (20°C)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第32号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

また、小麦、たまねぎ等に係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

(1) 国内での使用方法

①5%クロラントラニリプロールフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コガ アムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ	500倍	苗地床1m ² 当たり2L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コガ アムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌 約1.5～ 4L)当たり0.5L				
	ウリバ類 オオタバコガ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
はくさい	コガ アムシ ヨトウムシ ハイマダラノメカイ カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5～ 4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	
	ハスモンヨトウ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ	2000倍						
レタス	ハメグリハエ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ カブラヤカ ヨトウムシ ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌 約1.5 ～4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	
	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
	ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ	2000倍					
非結球 レタス	ハメグリハエ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌 約1.5～ 4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)

① 5%クロラントラニリプロールフロアブル (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数
ブロッコリー	コガ アオムシ ハモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5～ 4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
		2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
カリフラワー	コガ アオムシ ハモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット1 冊(約30×60cm、使 用土壌 約1.5～ 4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)
		2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
ねぎ	ハモグリハエ類	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 又はペーパーポット1 冊(約30×60cm、使 用土壌 約1.5～ 4L)当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)
	シロイモシヨトウ サトコガ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	
トマト	コジラミ類	100倍	1株当たり25mL	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	ハモグリハエ類	200倍	1株当たり50mL				
	ハモグリハエ類 オオカコガ	1000～ 2000倍 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
ミニトマト	コジラミ類	100倍	1株当たり25mL	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)
	ハモグリハエ類	200倍	1株当たり50mL				
	ハモグリハエ類 オオカコガ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
きゅうり	ハモグリハエ類	100～ 200倍	1株当たり25mL	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
		200倍	1株当たり50mL				
		1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
	ウリメカイ	2000倍					

① 5%クロラントラニリプロールフロアブル (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数
なす	カブラヤカ ハスモンヨトウ	100倍	1株当たり25mL	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)
	ハモグリバエ類	200倍	1株当たり50mL				
		1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	
	ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000倍					
ピーマン	オオタバコガ ハスモンヨトウ	1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (灌注は1回 以内、散布は 2回以内)
	コジラミ類	100倍	1株当たり 25mL	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	
はなっこりー	アオムシ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱又はペーパー ポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当たり0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回 以内、散布は 2回以内)
いちご	ハスモンヨトウ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
非結球 あぶらな科 葉菜類	コガネ						
だいこん	コガネ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメカイ カブラハバチ			3回以内	3回以内		
かぶ	コガネ						
えだまめ	ハスモンヨトウ マメシクカイ ウコンノメカイ	4000倍	収穫3日前 まで	2回以内	無人ヘ リコプ ターに よる 散布	2回以内	
だいず	ハスモンヨトウ マメシクカイ	16～32 倍	収穫7日前 まで				
パセリ	ハスモンヨトウ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫7日前 まで	1回	散布	1回
ごま	オオタバコガ			収穫14日 前まで	2回以内		2回以内

① 5%クロラントラニリプロールフロアブル (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニリプロール を含む農薬の 総使用回数	
とうがらし類	オタバコガ	1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
ズッキーニ	ハモグリバエ類	1000倍						
さやいんげん	ハモグリバエ類	2000倍						
さやえんどう								
やまのいも								
さといも								
かんしょ								2000～ 4000倍
バジル								ハモモンヨトウ
とうがん								
アスパラガス								
ほうれんそう								
モロヘイヤ								
ふき								
えごま(葉)	コガ	2000倍		収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内	
クレソン (土耕栽培)								
とうもろこし	アノメイガ	2000倍		収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
メロン	ハモグリバエ類							
すいか	オタバコガ ハモグリバエ類							
はつか だいこん	コガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ							
しそ	ハモモンヨトウ	1000～ 2000倍		3回以内	3回以内	散布	3回以内	
未成熟 そらまめ	ハモグリバエ類							
タアサイ	オタバコガ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱またはペー パーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)	
	コガ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布		
オクラ	オタバコガ ハモモンヨトウ	2000倍			3回以内			
しょうが	ハモモンヨトウ	2000倍			3回以内			

②10%クロラントラニリプロールフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数				
茶	チャノコカクモンハマキ チャハマキ ヨモギエダシヤク	2000倍	200～ 400L/10a	摘採 3日前まで	1回		1回				
	チャホソガ	2000～ 4000倍									
	ハスモンヨトリ	4000倍									
りんご	シクイムシ類 ハマキムシ類 キンモンホリガ キンモンハモグリガ ケムシ類	2500～ 5000倍	200～ 700L/10a	収穫 前日まで	3回以内	散布	3回以内				
ぶどう	チャノコカクモンハマキ モンキクロノメガ	5000倍									
おうとう	ケムシ類 ハマキムシ類 オウトウショウジヨウバエ	2500倍									
なし	ケムシ類	2500～ 5000倍									
	シクイムシ類 ハマキムシ類										
もも	シクイムシ類 モモハモグリガ	5000倍						収穫 前日まで	2回以内		2回以内
初刈り	ハマキムシ類							収穫 3日前まで			
かき	ヒロヘリアオイガ カキノハムシガ	5000倍						収穫前日 まで	3回以内		3回以内
小粒核果類 (すもも、 あんずを 除く)	アメリカシロヒトリ	2500倍						収穫 14日前まで	3回以内		3回以内
すもも	シクイムシ類 アメリカシロヒトリ	2500倍						収穫 3日前まで	3回以内		3回以内
あんず	アメリカシロヒトリ	2500倍	収穫 3日前まで	3回以内		3回以内					
さとうきび	イネトリ	5000倍	100～ 300L/10a	収穫 30日前まで	3回以内	散布	3回以内				

③ 1%クロラントラニリプロール粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	コブノメガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当たり50g	移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に散布する	1回

④ 0.5%クロラントラニプロール粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コガ ハイダラノメイガ アオムシ	セル成型育苗トレイ 1箱又はペーパー ポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当たり 50g	育苗期後半 ～定植当日	1回	本剤の所定量を セル成型育苗トレイ 又はペーパーポット の上から均一に 散布する	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
		1g/株	育苗期後半 ～定植時		株元散布	
はくさい ブロッコリー	コガ ハイダラノメイガ アオムシ	セル成型育苗トレイ 1箱又はペーパー ポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当たり 50g	育苗期後半 ～定植当日	1回	本剤の所定量を セル成型育苗トレイ 又はペーパーポット の上から均一に 散布する	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
		1g/株	育苗期後半 ～定植時		株元散布	
レタス	ナメグリハエ	セル成型育苗トレイ 1箱又はペーパー ポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当たり 50g	育苗期後半 ～定植当日	1回	本剤の所定量を セル成型育苗トレイ 又はペーパーポット の上から均一に 散布する	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
トマト	オタバコガ ネリムシ類	1g/株	育苗期後半 ～定植時		株元散布	
きゅうり	ハメグリハエ類					
なす	ネリムシ類 ハメグリハエ類				3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)	

(2) 海外での使用方法

① 18.4%クロラントラニリプロールフロアブル (米国)

作物名	1 回当たりの 使用量	本剤の 使用回数	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用方法			
アティョク	0.045-0.098 lb ai/A	4 回以内	0.2 lbs ai/A	収穫 3 日前まで	散布			
アスパラガス	0.045-0.065 lb ai /A			収穫前日まで				
鱗茎野菜類				4 回以内 (滴下処理は 2 回以 内、ただし既に植付 時土壌処理を行って いる場合は 1 回以内)	収穫 3 日前まで	植付時土壌処理		
あぶらな属 野菜	0.045-0.098 lb ai /A	滴下処理						
	穀類 (とうもろこ し及び稲を 除く)	4 回以内		収穫 14 日前まで	散布			
とうもろこし	収穫前日まで							
綿実	0.045-0.098 lb ai /A			収穫 21 日前まで				
うり科野菜	0.026-0.09 lb ai /A	4 回以内 (滴下処理は 2 回以 内、ただし既に植付 時土壌処理を行って いる場合は 1 回以内)		0.2 lb ai/A	収穫前日まで	植付時土壌処理		
	0.045-0.098 lb ai /A					滴下処理		
	0.026-0.098 lb ai /A					散布		
果菜類	0.045-0.098 lb ai /A		植付時土壌処理					
			滴下処理					
葉菜類 (あぶらな属 野菜を除く)	0.045-0.098 lb ai /A		植付時土壌処理					
			滴下処理					
ハーブ類	0.045-0.065 lb ai /A		4 回以内			0.2 lb ai/A	収穫前日まで	散布
								ホップ
豆類(大豆を 除く)	0.045-0.098 lb ai /A							収穫前日まで
		0.045-0.065 lb ai /A		収穫 3 日前まで				
ミント	収穫前日まで							
らっかせい	収穫 14 日前まで							
ばれいしょ	収穫 21 日前まで							
オイルト	0.045-0.065 lb ai /A	収穫前日まで						
スパイス類		収穫 14 日前まで						
いちご				収穫前日まで				
だいず								
さとうきび								
根菜類	収穫前日まで							

ai:active ingredient (有効成分)

②35%クロラントラニプロール顆粒水和剤 (米国)

作物名	1 回当たりの 使用量	本剤の 使用回数	栽培期間中の 総使用量	使用時期	使用方法
バナナ	0.066-0.099 lb ai /A	3 回以内	0.2 lbs ai /A	収穫前日まで	散布
ベリー類				収穫前日まで (caneberry は 収穫 3 日前まで)	
つる性果実類				収穫前日まで	
かんきつ類				収穫 7 日前まで	
コーヒー豆				収穫前日まで	
いちじく				収穫前日まで	
ぶどう	0.044-0.099 lb ai /A	4 回以内		収穫 14 日前まで	
オリーブ	0.066-0.099 lb ai /A	3 回以内		収穫前日まで	
かき				収穫 5 日前まで (mayhaw は収穫 14 日前まで)	
仁果類	0.055-0.099 lb ai /A	4 回以内		収穫前日まで	
ざくろ	0.066-0.099 lb ai /A	3 回以内		収穫 10 日前まで	
核果類				収穫前日まで	
ナッツ類	0.044-0.099 lb ai /A	4 回以内	収穫 10 日前まで		
トロピカルフル ーツ	0.066-0.099 lb ai /A	3 回以内	収穫前日まで (ただし、アセロラ、ジ ャボチカバ、ライチ、パ パイ、パッションフルーツは 収穫 10 日前まで)		

③18.4%クロラントラニプロールフロアブル (EU)

作物名	1 回当たりの 使用量	本剤の 使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
なす	85 g ai/ha	3 回以内	255 g ai/ha	収穫 2 日前 まで	散布
キャベツ	55~70 g/ha		210 g ai/ha		
ブロッコリー			255 g ai/ha		
きゅうり	85 g/ha		255 g ai/ha		
ズッキーニ					
レタス					
メロン	70~85 g/ha				
ピーマン					
トマト	85 g/ha				

④35%クロラントラニリプロール顆粒水和剤（オーストラリア）

作物名	1 回当たりの 使用量	本剤の 使用回数	使用時期	使用方法
ひよこ豆	31.5 g ai/ha	2回以内	収穫 14 日前まで	散布
緑豆				
だいず				

⑤35%クロラントラニリプロール顆粒水和剤（ニュージーランド）

作物名	1 回当たりの 使用量	本剤の 使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
アボカド	3.15 g ai/100L	2回以内	270 g ai/ha	収穫 14 日 前まで	散布

3. 作物残留試験結果

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

クロラントラニリプロール

② 分析法の概要

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出する。または、試料からアセトンで抽出し、酢酸エチルに転溶する。トリメチルアミノプロピルシリル化シリカゲル(SAX)及びスチレンジビニルベンゼン共重合体(PLS-2)カラム又はフロリジルカラム及びエチレンジアミン-N-プロピルシリル化シリカゲル(PSA)カラムで精製し、液体クロマトグラフ・質量分析計(LC-MS)を用いて定量する。

または、試料からアセトンで抽出し、凝固法、フロリジルカラム及びPSAカラムで精製した後、LC-MSを用いて定量する。

あるいは、試料に水を加え、アセトニトリルで抽出する。SAXカラム及びジビニルベンゼン-N-ビニルピロリドン共重合体(HLB)カラムを連結したカラムで精製し、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計(LC-MS/MS)を用いて定量する。

定量限界 0.003~0.01 ppm

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-2~1-4 を参照。

4. 魚介類への推定残留量

本剤については水系を通じた魚介類への残留が想定されることから、農林水産省から魚介類に関する個別の残留基準の設定について要請されている。このため、本剤の水産動植物被害予測濃度^{注1)}及び生物濃縮係数(BCF:Bioconcentration Factor)から、以下のとおり魚介類中の推定残留量を算出した。

(1) 水産動植物被害予測濃度

本剤が水田及び水田以外のいずれの場面においても使用されることから、水田

PECTier2^{注2)} 及び非水田 PECTier1^{注3)} について算出したところ、水田 PECTier2 は 0.19 ppb、非水田 PECTier1 は 0.0044 ppb となったことから、水田 PECTier2 の 0.19 ppb を採用した。

(2) 生物濃縮係数

本剤はオクタノール水/分配係数(log₁₀Pow)が 2.76 であり、魚類濃縮性試験が実施されていないことから、BCF については実測値が得られていない。このため、log₁₀Pow から、相関式 (log₁₀BCF = 0.80 × log₁₀Pow - 0.52) を用いて 48.8 と算出された。

(3) 推定残留量

(1) 及び (2) の結果から、クロラントラニリプロールの水産動植物被害予測濃度：0.19 ppb、BCF：48.8 とし、下記のとおり推定残留量が算出された。

$$\text{推定残留量} = 0.19 \text{ ppb} \times (48.8 \times 5) = 0.04636 \text{ ppm} \approx 0.05 \text{ ppm}$$

注 1) 農薬取締法第 3 条第 1 項第 6 号に基づく水産動植物の被害防止にかかる農薬の登録保留基準設定における規定に準拠

注 2) 水田中や河川中での農薬の分解や土壌・底質への吸着、止水期間等を考慮して算出したもの。

注 3) 既定の地表流出率、ドリフト率で河川中に流入するものとして算出したもの。

(参考)：平成19年度厚生労働科学研究費補助金食品の安心・安全確保推進研究事業「食品中に残留する農薬等におけるリスク管理手法の精密化に関する研究」分担研究「魚介類への残留基準設定法」報告書

5. 畜産物への推定残留量

(1) 家畜残留試験 (動物飼養試験)

① 乳牛における残留試験

乳牛に対して、クロラントラニリプロールが飼料中濃度として 1、3、10 及び 50 ppm に相当する量を含むゼラチンカプセルを 28 日間にわたり摂食させ、最終投与 1 日後の筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるクロラントラニリプロール含量を測定した。

(検出限界：筋肉：0.003 ppm、脂肪：0.004 ppm、肝臓：0.005 ppm、腎臓：0.003 ppm) また、乳については、牛乳を最終投与の 1、3、5、7、10、14、21 及び 28 日後に搾乳し、14 及び 21 日後に採取した牛乳よりスキムミルク及びクリーム試料を調製し、クロラントラニリプロールを測定した(定量限界：0.010 ppm)。結果については表 1 を参照。

表 1. 組織中のクロラントラニリプロールの最大残留 (ppm)

	1ppm 投与群	3ppm 投与群	10ppm 投与群	50ppm 投与群
筋肉	<0.003(最大) <0.003(平均)	0.004(最大) 0.003(平均)	0.009(最大) 0.007(平均)	0.029(最大) 0.019(平均)
脂肪	0.004(最大) 0.003(平均)	0.015(最大) 0.009(平均)	0.036(最大) 0.029(平均)	0.16(最大) 0.14(平均)
肝臓	0.005(最大) 0.004(平均)	0.014(最大) 0.010(平均)	0.035(最大) 0.029(平均)	0.13(最大) 0.13(平均)
腎臓	<0.003(最大) <0.003(平均)	0.009(最大) 0.006(平均)	0.035(最大) 0.022(平均)	0.081(最大) 0.068(平均)
牛乳	<0.003(平均)	<0.003(平均)	0.005(平均)	0.021(平均)
スキムミルク	<0.003(平均)	<0.003(平均)	0.003(平均)	0.016(平均)
クリーム	0.004(平均)	0.011(平均)	0.026(平均)	0.11(平均)

②産卵鶏における代謝試験結果

産卵鶏に対して[ben-¹⁴C]標識クロラントラニリプロール及び[pyr-¹⁴C]標識クロラントラニリプロールを1:1で混合したものを10mg/kg 飼料/day相当で14日間連続カプセル経口投与し、筋肉、脂肪及び肝臓に含まれるクロラントラニリプロール及び代謝物含量を測定した。また、鶏卵については、投与期間中に1日毎に採卵してクロラントラニリプロール及び代謝物について測定した(定量限界:<0.001 ppm)。結果については表2を参照。

表2. 組織中の代謝物 (μg/g)

成分	卵白	卵黄	肝臓	筋肉	腹腔内脂肪	皮膚・脂肪
クロラントラニリプロール	0.409	0.106	0.017	<0.001	0.007	0.009
代謝物A	0.033	ND	ND	ND	ND	ND
代謝物B	ND	ND	0.021	ND	0.001	ND
代謝物C	0.045	0.078	0.003	ND	ND	ND
代謝物D	0.037	ND	0.009	<0.001	ND	ND
代謝物E	0.046	0.112	0.011	<0.001	0.001	0.002
代謝物F	0.027	ND	ND	<0.001	ND	0.003
代謝物H	ND	ND	0.016	<0.001	<0.001	0.001
代謝物M	0.119	ND	ND	ND	0.001	0.005
代謝物N	0.421	0.020	ND	ND	0.002	0.001
代謝物O	0.042	ND	ND	0.002	0.001	0.002

代謝物A: 3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazole-5-carboxylic acid

代謝物B: 2-[[[3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-5-yl]carbonyl]amino]-5-chloro-3-methylbenzoic acid

代謝物C: 3-Bromo-N-[4-chloro-2-[[[(hydroxymethyl)amino]carbonyl]-6-methylphenyl]-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazole-5-carboxamide

代謝物D: 3-Bromo-N-[4-chloro-2-(hydroxymethyl)-6-[(methylamino)carbonyl]phenyl]-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazole-5-carboxamide

代謝物E: 2-[3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-5-yl]-6-chloro-8-(hydroxymethyl)-4(3H)-quinazolinone

代謝物F: 2-[3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-5-yl]-6-chloro-8-(hydroxymethyl)-3-methyl-4(3H)-quinazolinone

代謝物H: N-[2-Aminocarbonyl]-4-chloro-6-(hydroxymethyl)phenyl]-3-bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazole-5-carboxamide

代謝物M: N-[2-Aminocarbonyl]-4-chloro-6-methylphenyl]-3-bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1-pyrazole-5-carboxamide

代謝物N: 2-[3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-5-yl]-6-chloro-3,8-methyl-4(3H)-quinazolinone

代謝物O: 2-[3-Bromo-1-(3-chloro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-5-yl]-6-chloro-3,8-dimethyl-4(3H)-quinazolinone

上記の結果に関連して、JMPRでは肉牛、乳牛及び家きんにおけるMTDB^(注)はそれぞれ36.1ppm、28.6ppm及び1.8ppmと評価している。

また、米国及びカナダでは肉牛、乳牛及び家きんにおけるMTDBはそれぞれ8.6ppm、14.2ppm、0.012ppmと評価している。

注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。

(参考: Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

(2) 推定残留量

乳牛、肉牛及び産卵鶏について、MTDB と各試験における投与量から、畜産物中の推定残留量 (最大値) を算出した。結果については表 3-1 及び 3-2 を参照。

表 3-1. 畜産物中の推定残留量 ; 牛 (ppm)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.02	0.09	0.08	0.06	0.01
肉牛	0.02	0.12	0.10	0.07	
最大値	0.02	0.12	0.10	0.07	0.01

表 3-2. 畜産物中の推定残留量 ; 鶏 (ppm)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	卵
産卵鶏	0.01	0.01	0.01	-	0.09

6. ADI の評価

食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたクロラントラニリプロールに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量 : 26.1 mg/kg 体重/day (発がん性は認められなかった。)

(動物種) マウス

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 発がん性試験

(期間) 18 か月間

安全係数 : 100

ADI : 0.26 mg/kg 体重/day

7. 諸外国における状況

2008 年に JMPR における毒性評価が行われ、ADI が設定されている。国際基準は穀類、葉菜類、果菜類、仁果類果実、核果類果実等に設定されている。

米国、カナダ、欧州連合 (EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてりんご、びわ等に、カナダにおいてりんご、あんず等に、EU においてりんご、ナッツ類等に、オーストラリアにおいてぶどう、レタス等に、ニュージーランドにおいてアボカド、ばれいしょ等に基準値が設定されている。

8. 基準値案

(1) 残留の規制対象

クロラントラニリプロールとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物、畜産物及び魚介類中の暴露評価対象物質としてクロラントラニリプロール（親化合物のみ）を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	TMDI/ADI (%) ^{注)}
一般 (1歳以上)	28.5
幼小児 (1~6歳)	55.1
妊婦	28.1
高齢者 (65歳以上)	31.6

注) 各食品の平均摂取量は、平成17~19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

TMDI試算は、基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算した。

クロラントラニプロール作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 ^(注1) (ppm) 【クロラントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
水稻 (玄米)	2	1%粒剤	50g/箱 育苗箱処理	1回	119日	圃場A: <0.01
					137日	圃場B: <0.01
大根 ^(注2) (干葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
どろもろし (乾燥子実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 191, 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
だいず (乾燥子実)	2	5%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A: 0.03 (3回, 7日) (#) ^(注2) 圃場B: <0.01 (3回, 7日) (#)
だいず (乾燥子実)	2	5%フロアブル	16倍無人ヘリコプター による散布 0.8L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 0.01 圃場B: 0.01
かんしょ (塊根)	2	5%フロアブル	2000倍散布 175, 180L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
さといも (塊茎)	2	5%フロアブル	2000倍散布 166, 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
やまのいも (塊茎)	2	5%フロアブル	2000倍散布 195, 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
さといも (茎葉)	2	10%フロアブル	5000倍散布 222, 240L/10a	3回	30, 45, 60日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
だいこん (根部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01
					1, 3, 7, 15日	圃場B: <0.01
だいこん (葉部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.29
					1, 3, 7, 15日	圃場B: 1.78
はつかりだいこん (根部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
はつかりだいこん (葉部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A: 0.62 (1回, 8日) 圃場B: 6.50
かぶ (根部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.02 (3回, 14日)
						圃場B: 0.03
かぶ (葉部)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 3.21
						圃場B: 3.36
クレソン (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A: 3.03 圃場B: 1.22
キャベツ (葉球)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 200 L/10a	1+3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.12 (1+3回, 7日)
						圃場B: 0.12 (1+3回, 3日)
キャベツ (葉球)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 250-300, 202 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.04
						圃場B: 0.76
キャベツ (葉球)	2	0.5%粒剤 +5%フロアブル	1g/株 植穴処理及び 2000倍散布 231, 281L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.32 (1+3回, 3日) (#)
						圃場B: 0.36 (1+3回, 1日) (#)
はくさい (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 200 L/10a	1+3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.26 (1+3回, 3日)
						圃場B: 0.46 (1+3回, 3日)
はくさい (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 300 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.36
						圃場B: 0.10 (1+3回, 3日)
はくさい (茎葉)	2	0.5%粒剤 +5%フロアブル	1g/株 植穴処理 2000倍散布 250, 278-292L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.29 (1+3回, 1日) (#)
						圃場B: 2.00 (1+3回, 1日) (#)
こまつな (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 150, 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 3.18
						圃場B: 1.29
みずな (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 5.76
						圃場B: 1.02
チンゲンサイ (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 180, 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.54
						圃場B: 1.80
ブロッコリー (花蕾)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 200, 70~150L/10a	1+3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.20 (1+3回, 3日)
						圃場B: 0.10 (1+3回, 3日)
ブロッコリー (花蕾)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び1000倍散布 250, 300 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.65 (1+3回, 1日) (#)
						圃場B: 0.37 (1+3回, 1日) (#)
ブロッコリー (花蕾)	2	0.5%粒剤 +5%フロアブル	1g/株 植穴処理 及び2000倍散布 273, 150-250L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.30 圃場B: 0.30
カリフラワー (花蕾)	2	5%フロアブル	2000倍散布 210, 300 L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.26 (3回, 3日)
						圃場B: <0.01
カリフラワー (花蕾)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 227, 250, 271 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.22
						圃場B: 0.16
トウモロコシ (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトイノ灌注 及び2000倍散布 300L/10a	2回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.54
						圃場B: 40.62

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 ⁽¹⁾ (ppm) 【クロラントラニプロール】	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
クマサイ (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び2000倍散布 200 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 2.75 (#) 圃場B: 2.70 (#)
レタス (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び1000倍散布 200 L/10a	1+3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 3.00 (1+3回, 7日) 圃場B: 0.60
レタス (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び1000倍散布 225, 250-300L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.26 圃場B: 0.80
レタス (茎葉)	2	0.5%粒剤及び 5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び1000倍散布 250-253, 278-279L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.94 (1+3回, 3日) 圃場B: 1.28
リーフレタス (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 1.83 圃場B: 6.70
リーフレタス (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び1000倍散布 150, 193.3 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 6.98 (1+3回, 1日) (#) 圃場B: 8.46 (1+3回, 1日) (#)
サラダ菜 (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 2.40 (2回, 3日) 圃場B: 2.31
サラダ菜 (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び1000倍散布 193.3, 200 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 5.82 (1+3回, 1日) (#) 圃場B: 8.63 (1+3回, 1日) (#)
ふき (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A: 0.19 圃場B: 0.29
ねぎ (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.21 圃場B: 0.66
ねぎ (茎葉)	2	5%フロアブル	100倍500mL/セトレイ灌注 及び2000倍散布 192, 180L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.09 圃場B: 0.26
アスパラガス (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.09 圃場B: 0.08
パセリ (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200, 397L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A: 6.10 (#) 圃場B: 6.62
トマト (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 200 L/10a	1+3回	1, 7, 14日	圃場A: 0.04 (1+3回, 7日) 圃場B: 0.19
ミニトマト (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び2000倍散布 250 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.12 (1+3回, 3日) 圃場B: 0.07
ピーマン (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 200, 250 L/10a	1+3回	1, 7, 14日	圃場A: 0.22 圃場B: 0.83
なす (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 200 L/10a	1+2回	1, 7, 14日	圃場A: 0.06 圃場B: 0.26
ししとう (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 225, 300 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.12 (#) 圃場B: 2.50 (#)
甘長とうもろこし (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 180, 300 L/10a	1+3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.04 (1+3回, 3日) (#) 圃場B: 1.28 (#)
きゅうり (果実)	2	5%フロアブル	100倍25mL/ポット灌注 及び1000倍散布 200, 300 L/10a	1+3回	1, 7, 14日	圃場A: 0.05 圃場B: 0.07
いか (果実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
メロン (果実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200, 250-251L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
とうもろこし (果実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
ほうろくとう (茎葉)	2	5%フロアブル	2000倍散布 152-15, 173-65, 183-86L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 4.10 (3回, 14日) 圃場B: 4.66
インゲン (果実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 225-275, 230L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.15 圃場B: 0.27
しょうゆ (根茎)	2	5%フロアブル	2000倍散布 165, 173-180L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.01 (3回, 7日) 圃場B: <0.01
えだまめ (さや)	2	5%フロアブル	4000倍散布 150~200, 200L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.14 圃場B: 0.32
さやえんどう (さや)	2	5%フロアブル	2000倍散布 181, 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.26 圃場B: 0.13
さやいんげん (さや)	2	5%フロアブル	2000倍散布 168-194, 183L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.19 圃場B: 0.14 (3回, 7日)
未成熟さやまめ (さや)	2	5%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01 (#) 圃場B: <0.01 (#)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロロントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ごま (種子)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A: 0.04 圃場B: 0.05
ゴロンゴ (葉菜)	1	5%フロアブル	2000倍散布 450L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 14.4 (#)
ゴロンゴ (葉菜)	2	5%フロアブル	2000倍散布 120, 150L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 8.32 (#) 圃場B: 7.25 (#)
アサギ (葉菜)	1	5%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 6.80 圃場B: 3.35
りんご (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 500, 600L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.31 (3回, 3日) 圃場B: 0.10 (3回, 3日)
りんご (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 450, 500L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.37 圃場B: 0.18
なし (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 400, 700L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.16 (3回, 3日) (#) 圃場B: 0.18 (3回, 3日) (#)
なし (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 500L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.33 (3回, 1日) (#) 圃場B: 0.17 (3回, 1日) (#)
もも (果肉)	2	10%フロアブル	5000倍散布 400, 500L/10a	2回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.02 (2回, 3日) 圃場B: <0.01 (2回, 3日)
もも (果皮)	2	10%フロアブル	5000倍散布 400, 500L/10a	2回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 1.67 (2回, 3日) 圃場B: 0.70 (2回, 3日)
もも (果肉)	2	10%フロアブル	5000倍散布 360, 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.01 (3回, 1日) (#) 圃場B: <0.01 (3回, 1日) (#)
もも (果皮)	2	10%フロアブル	5000倍散布 350, 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 1.42 (3回, 1日) (#) 圃場B: 1.34 (3回, 1日) (#)
ネクタリン (果実)	2	10%フロアブル	5000倍散布 400L/10a	2回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.11 圃場B: 0.08
すもも (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 500L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.04 (3回, 14日) 圃場B: 0.08
おうとう (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 500, 700L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.38 圃場B: 0.23
おうとう (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 417, 450L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A: 0.10 圃場B: 0.18
うめ (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 310, 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.44 圃場B: 0.32
あんず (果実)	2	10%フロアブル	2500倍散布 400, 625L/10a	3回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.62 圃場B: 0.32 (3回, 14日)
ぶどう (果実)	2	10%フロアブル	5000倍散布 300, 500L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.16 (3回, 3日) 圃場B: 0.51 (3回, 3日)
かき (果実)	2	10%フロアブル	5000倍散布 500L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.07 圃場B: 0.07 (3回, 7日)
いちご (果実)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 7, 14日	圃場A: 0.23 圃場B: 0.30
茶 (荒茶)	2	10%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	1回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 29.8 圃場B: 38.6
茶 (浸出液)	2	10%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	1回	3, 7, 14, 21日	圃場A: 16.9 圃場B: 19.6
パセリ (葉菜)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 6.02 圃場B: 5.86
ピーチ (葉菜)	2	5%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 7.76 圃場B: 7.73

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見書」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)：これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内で実施されていない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

クロラントラニプロール作物残留試験一覧表(米国・カナダ)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロラントラニプロール】	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
ばれいしょ (塊茎)	1	35%顆粒水和剤	49 g ai/ha 散布	3回	0, 7, 14, 21, 28日	圃場A: <0.003 (#) ^{注2)}
ばれいしょ (塊茎)	1	35%顆粒水和剤	50~52 g ai/ha 散布	3回	0, 7, 15, 21, 28日	圃場A: <0.003 (#)
ばれいしょ (塊茎)	1	35%顆粒水和剤	74~76 g ai/ha 散布	3回	0, 1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.003 (#)
ばれいしょ (塊茎)	1	35%顆粒水和剤	76 g ai/ha 散布	3回	0, 1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: <0.003 (#)
ばれいしょ (塊茎)	1	35%顆粒水和剤	380 g ai/ha 散布	3回	14日	圃場A: 0.003 (#)
ばれいしょ (塊茎)	21	35%顆粒水和剤	73~78 g ai/ha 散布	3回	14日	圃場A: ND (<0.003) (#)
						圃場B: ND (<0.003) (#)
						圃場C: ND (<0.003) (#)
						圃場D: ND (<0.003) (#)
						圃場E: ND (<0.003) (#)
						圃場F: ND (<0.003) (#)
						圃場G: 0.004 (#)
						圃場H: ND (<0.003) (#)
						圃場I: ND (<0.003) (#)
						圃場J: ND (<0.003) (#)
						圃場K: ND (<0.003) (#)
						圃場L: ND (<0.003) (#)
						圃場M: ND (<0.003) (#)
						圃場N: ND (<0.003) (#)
圃場O: ND (<0.003) (#)						
圃場P: ND (<0.003) (#)						
圃場Q: 0.003 (#)						
圃場R: ND (<0.003) (#)						
圃場S: ND (<0.003) (#)						
圃場T: 0.003 (#)						
圃場U: ND (<0.003) (#)						
ばれいしょ (塊茎)	4	35%顆粒水和剤	73~78 g ai/ha 散布	3回	15日	圃場A: 0.003 (#) 圃場B: ND (<0.003) (#) 圃場C: 0.004 (#) 圃場D: ND (<0.003) (#)
キャベツ (外葉あり)	9	18.4%フロアブル	110~118 g ai/ha 散布	2回	3日	圃場A: 0.64 (#)
						圃場B: 0.28 (#)
						圃場C: 0.033 (#)
						圃場D: 0.51 (#)
						圃場E: 0.48 (#)
						圃場F: 0.066 (#)
						圃場G: 0.29 (#)
						圃場H: 1.1 (#)
						圃場I: 0.75 (#)
						圃場J: 2.9
						圃場K: 2.2
キャベツ (外葉あり)	1	18.4%フロアブル	112~116 g ai/ha 散布	2回	4日	圃場A: 0.10 (#)
キャベツ (外葉なし)	3	18.4%フロアブル	110~118 g ai/ha 散布	2回	3日	圃場A: 0.037 (#) 圃場B: 0.078 (#) 圃場C: 0.077 (#)
ブロッコリー (花蕾)	1	18.4%フロアブル	113~114 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 3, 7, 10日	圃場A: 0.67 (2回、1日) (#)
ブロッコリー (花蕾)	8	18.4%フロアブル	109~116 g ai/ha 散布	2回	3日	圃場A: 0.32 (#)
						圃場B: 0.30 (#)
						圃場C: 0.40 (#)
						圃場D: 0.38 (#)
						圃場E: 0.32 (#)
						圃場F: 0.41 (#)
						圃場G: 0.35 (#)
						圃場H: 0.12 (#)
からしな (茎葉)	8	18.4%フロアブル	112~116 g ai/ha 散布	2回	3日	圃場A: 1.7 (#)
						圃場B: 4.6 (#)
						圃場C: 1.2 (#)
						圃場D: 5.6 (#)
						圃場E: 2.9 (#)
						圃場F: 3.7 (#)
						圃場G: 4.8 (#)
						圃場H: 2.2 (#)
レタス (茎葉) (外葉あり)	1	18.4%フロアブル	111~113 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 3, 7, 10日	圃場A: 0.56 (#)
レタス (茎葉) (外葉あり)	6	18.4%フロアブル	109~115 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 2.4 (#)
						圃場B: 1.3 (#)
						圃場C: 0.43 (#)
						圃場D: 2.2 (#)
						圃場E: 0.012 (#)
						圃場F: 0.004 (#)
レタス (茎葉) (外葉なし)	3	18.4%フロアブル	110~118 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.47 (#)
						圃場B: 0.043 (#)
						圃場C: 0.39 (#)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロラントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
リーフレタス (茎葉)	7	18.4%フロアブル	112~116 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 6.2 (#) 圃場B: 3.2 (#) 圃場C: 3.9 (#) 圃場D: 4.5 (#) 圃場E: 5.3 (#) 圃場F: 4.0 (#) 圃場G: 3.9 (#)
セルリー (茎葉) (外葉あり)	7	18.4%フロアブル	112~118 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.99 (#) 圃場B: 2.6 (#) 圃場C: 2.1 (#) 圃場D: 3.6 (#) 圃場E: 2.1 (#) 圃場F: 1.4 (#) 圃場G: 3.6 (#)
セルリー (茎葉) (外葉なし)	3	18.4%フロアブル	112~114 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 2.5 (#) 圃場B: 0.25 (#) 圃場C: 0.19 (#)
ほうれんそう (茎葉)	1	18.4%フロアブル	110~113 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 3, 7, 10日	圃場A: 3.7 (#)
ほうれんそう (茎葉)	6	18.4%フロアブル	110~118 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場B: 6.8 (#) 圃場C: 8.6 (#) 圃場D: 7.4 (#) 圃場E: 5.6 (#) 圃場F: 8.9 (#) 圃場G: 7.3 (#)
トマト (果実)	1	18.4%フロアブル	113 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 3, 7, 10日	圃場A: 0.14 (#)
トマト (果実)	19	18.4%フロアブル	106~120 g ai/ha g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.071 (#) 圃場B: 0.040 (#) 圃場C: 0.018 (#) 圃場D: 0.032 (#) 圃場E: 0.040 (#) 圃場F: 0.032 (#) 圃場G: 0.18 (#) 圃場H: 0.14 (#) 圃場I: 0.092 (#) 圃場J: 0.14 (#) 圃場K: 0.14 (#) 圃場L: 0.044 (#) 圃場M: 0.059 (#) 圃場N: 0.051 (#) 圃場O: 0.061 (#) 圃場P: 0.11 (#) 圃場Q: 0.095 (#) 圃場R: 0.10 (#) 圃場S: 0.082 (#)
ピーマン (果実)	11	18.4%フロアブル	105~119 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.11 (#) 圃場B: 0.069 (#) 圃場C: 0.024 (#) 圃場D: 0.090 (#) 圃場E: 0.013 (#) 圃場F: 0.022 (#) 圃場G: 0.019 (#) 圃場H: 0.11 (#) 圃場I: 0.13 (#) 圃場J: 0.18 (#) 圃場K: 0.14 (#)
とうがらし (果実)	8	18.4%フロアブル	109~119 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.21 (#) 圃場B: 0.019 (#) 圃場C: 0.035 (#) 圃場D: 0.066 (#) 圃場E: 0.059 (#) 圃場F: 0.41 (#) 圃場G: 0.063 (#) 圃場H: 0.13 (#) 圃場I: 0.069 (#)
きゅうり (果実)	1	18.4%フロアブル	118~119 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 3, 7, 10日	圃場A: 0.022 (#)
きゅうり (果実)	6	18.4%フロアブル	109~124 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.076 (#) 圃場B: 0.011 (#) 圃場C: 0.015 (#) 圃場D: 0.006 (#) 圃場E: 0.012 (#) 圃場F: 0.076 (#)
カンタローブ (果実)	6	18.4%フロアブル	110~121 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.090 (#) 圃場B: 0.027 (#) 圃場C: 0.065 (#) 圃場D: 0.10 (#) 圃場E: 0.081 (#) 圃場F: 0.052 (#)
マスクメロン (果実)	1	18.4%フロアブル	113~114 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.010 (#)
ペポカボチャ (果実)	6	18.4%フロアブル	108~121 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.017 (#) 圃場B: 0.081 (#) 圃場C: 0.023 (#) 圃場D: 0.054 (#) 圃場E: 0.076 (#) 圃場F: 0.040 (#)
りんご (果実)	1	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	0, 7, 14, 21, 28日	圃場A: 0.13 (#)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロラントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
りんご (果実)	13	35%顆粒水和剤	111~118 g ai/ha 散布	2回	14日	圃場A: 0.022 (#) 圃場B: 0.056 (#) 圃場C: 0.11 (#) 圃場D: 0.074 (#) 圃場E: 0.038 (#) 圃場F: 0.010 (#) 圃場G: 0.012 (#) 圃場H: 0.088 (#) 圃場I: 0.045 (#) 圃場J: 0.093 (#) 圃場K: 0.061 (#) 圃場L: 0.23 (#) 圃場M: 0.078 (#)
りんご (果実)	3	35%顆粒水和剤	109~113 g ai/ha 散布	2回	15日	圃場A: 0.073 (#) 圃場B: 0.072 (#) 圃場C: 0.030 (#)
なし (果実)	1	35%顆粒水和剤	113~115 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.054 (#)
なし (果実)	3	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	13日	圃場A: 0.033 (#) 圃場B: 0.059 (#) 圃場C: 0.085 (#)
なし (果実)	7	35%顆粒水和剤	112~113 g ai/ha 散布	2回	14日	圃場A: 0.026 (#) 圃場B: 0.070 (#) 圃場C: 0.10 (#) 圃場D: 0.016 (#) 圃場E: 0.12 (#) 圃場F: 0.13 (#) 圃場G: 0.070 (#)
もも (果実)	1	35%顆粒水和剤	116.13~115.71 g ai/ha 散布	2回	1, 3, 8, 10, 14日	圃場A: 0.158 (#)
もも (果実)	1	35%顆粒水和剤	111.69~112.42 g ai/ha 散布	2回	1, 3, 8, 11, 15日	圃場A: 0.318 (#)
もも (果実)	2	35%顆粒水和剤	110.69~112.34 g ai/ha 散布	2回	9日	圃場A: 0.0720 (#) 圃場B: 0.125 (#)
もも (果実)	9	35%顆粒水和剤	111.37~113.65 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.247 (#) 圃場B: 0.144 (#) 圃場C: 0.132 (#) 圃場D: 0.165 (#) 圃場E: 0.0639 (#) 圃場F: 0.0916 (#) 圃場G: 0.101 (#) 圃場H: 0.0827 (#) 圃場I: 0.122 (#)
もも (果実)	3	35%顆粒水和剤	112.42~115.47 g ai/ha 散布 野菜オイル加用	2回	10日	圃場A: 0.106 (#) 圃場B: 0.891 (#) 圃場C: 0.142 (#)
もも (果実)	3	35%顆粒水和剤	110.35~115.85 g ai/ha 散布 非イオン系展着剤加用	2回	10日	圃場A: 0.114 (#) 圃場B: 0.132 (#) 圃場C: 0.101 (#)
もも (果実)	4	35%顆粒水和剤	109.77~115.87 g ai/ha 散布	2回	11日	圃場A: 0.0897 (#) 圃場B: 0.105 (#) 圃場C: 0.309 (#) 圃場D: 0.183 (#)
すもも (果実)	1	35%顆粒水和剤	111~112 g ai/ha 散布	2回	0, 5, 10, 14, 21日	圃場A: 0.004(2回、10日) (#)
すもも (果実)	10	35%顆粒水和剤	105~112g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.026 (#) 圃場B: 0.017 (#) 圃場C: 0.067 (#) 圃場D: 0.066 (#) 圃場E: 0.006 (#) 圃場F: 0.015 (#) 圃場G: 0.006 (#) 圃場H: 0.007 (#) 圃場I: 0.007 (#) 圃場J: 0.009 (#)
すもも (果実)	3	35%顆粒水和剤	108~111 g ai/ha 散布 野菜オイル加用	2回	10日	圃場A: 0.011 (#) 圃場B: 0.022 (#) 圃場C: 0.049 (#)
すもも (果実)	3	35%顆粒水和剤	112~118 g ai/ha 散布 非イオン系展着剤加用	2回	10日	圃場A: 0.011 (#) 圃場B: 0.029 (#) 圃場C: 0.076 (#)
おうとう (果実)	2	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	9日	圃場A: 0.11 (#) 圃場B: 0.18 (#)
おうとう (果実)	6	35%顆粒水和剤	111~112 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.26 (#) 圃場B: 0.10 (#) 圃場C: 0.056 (#) 圃場D: 0.36 (#) 圃場E: 0.21 (#) 圃場F: 0.45 (#)
おうとう (果実)	2	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.15 (#) 圃場B: 0.48 (#)
おうとう (果実)	2	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.19 (#) 圃場B: 0.57 (#)
ぶどう (果実)	1	35%顆粒水和剤	115.60~118.95 g ai/ha 散布	2回	1, 2, 7, 13, 23日	圃場A: 0.0403 (#)
ぶどう (果実)	1	35%顆粒水和剤	111.85~112.01 g ai/ha 散布	2回	1, 4, 7, 15, 20日	圃場A: 0.429 (#)
ぶどう (果実)	2	35%顆粒水和剤	111.08~115.15 g ai/ha 散布	2回	13日	圃場A: 0.522 (#) 圃場B: 0.199 (#)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロロントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ぶどう (果実)	10	35%顆粒水和剤	108.82~114.80 g ai/ha 散布		14日	圃場A: 0.0826(＃) 圃場B: 0.0415(＃) 圃場C: 0.0933(＃) 圃場D: 0.175(＃) 圃場E: 0.335(＃) 圃場F: 0.257(＃) 圃場G: 0.108(＃) 圃場H: 0.0440(＃) 圃場I: 0.0426(＃) 圃場J: 0.0364(＃)
ぶどう (果実)	2	35%顆粒水和剤	111.69~114.06 g ai/ha 散布	2回	14日	圃場A: 0.0442(＃) 圃場B: 0.0445(＃)
ぶどう (果実)	2	35%顆粒水和剤	112.25~114.86 g ai/ha 散布	2回	14日	圃場A: 0.0909(＃) 圃場B: 0.0408(＃)
ぶどう (果実)	3	35%顆粒水和剤	107.90~114.01 g ai/ha 散布	2回	15日	圃場A: 0.477(＃) 圃場B: 0.119(＃) 圃場C: 0.189(＃)
ぶどう (果実)	1	35%顆粒水和剤	108.12~108.26 g ai/ha 散布 野菜オイル加用	2回	15日	圃場A: 0.371(＃)
ぶどう (果実)	1	35%顆粒水和剤	107.90~108.35 g ai/ha 散布 非イオン系農着剤加用	2回	15日	圃場A: 0.461(＃)
綿実 (種子)	1	35%顆粒水和剤	110~118 g ai/ha 散布	2回	0, 7, 14, 21, 28日	圃場A: 0.078(＃)
綿実 (種子)	1	35%顆粒水和剤	110~112 g ai/ha 散布	2回	0, 6, 14, 20, 25日	圃場A: 0.34(2回、6日)(＃)
綿実 (種子)	1	35%顆粒水和剤	112 g ai/ha 散布	2回	20日	圃場A: 0.016(＃)
綿実 (種子)	7	35%顆粒水和剤	109~114 g ai/ha 散布	2回	21日	圃場A: 0.022(＃) 圃場B: 0.029(＃) 圃場C: 0.047(＃) 圃場D: 0.082(＃) 圃場E: 0.049(＃) 圃場F: 0.13(＃) 圃場G: 0.083(＃)
綿実 (種子)	3	35%顆粒水和剤	110~114 g ai/ha 散布	2回	22日	圃場A: 0.031(＃) 圃場B: 0.054(＃) 圃場C: 0.081(＃)
綿実 (種子)	1	35%顆粒水和剤	112~113 g ai/ha 散布	2回	23日	圃場A: 0.006(＃)
綿実 (綿花残渣)	5	35%顆粒水和剤	109~113 g ai/ha 散布	2回	21日	圃場A: 12(＃) 圃場B: 6.4(＃) 圃場C: 3.3(＃) 圃場D: 4.1(＃) 圃場E: 2.4(＃)
綿実 (綿花残渣)	2	35%顆粒水和剤	110~114 g ai/ha 散布	2回	22日	圃場A: 1.1(＃) 圃場B: 13(＃)
グリーンビーン (さや)	5	35%顆粒水和剤	59.66~60.52 g ai/ha 散布	2回	0, 1, 7, 14, 21日	圃場A: 0.11(2回、1日)(＃) 圃場B: 0.13(2回、1日)(＃) 圃場C: 0.19(＃) 圃場D: 0.15(2回、1日)(＃) 圃場E: 0.13(2回、1日)(＃)
グリーンビーン (さや)	4	35%顆粒水和剤	57.72~61.59 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.11(＃) 圃場B: 0.081(＃) 圃場C: 0.11(＃) 圃場D: 0.30(＃)
グリーンビーン (さや)	6	35%顆粒水和剤	38.86~40.91 g ai/ha 散布	2回	1, 3日	圃場A: 0.088(＃) 圃場B: 0.25(＃) 圃場C: 0.093(＃) 圃場D: 0.16(＃) 圃場E: 0.19(＃) 圃場F: 0.024(＃)
グリーンビーン (さや)	4	35%顆粒水和剤	38.12~40.86 g ai/ha 散布	2回	1日	圃場A: 0.055(＃) 圃場B: 0.031(＃) 圃場C: 0.12(＃) 圃場D: 0.083(＃)
とうもろこし (穀粒)	1	18.4%フロアブル	110~112 g ai/ha 散布	2回	13日	圃場A: ND(<0.003)(＃)
とうもろこし (穀粒)	1	18.4%フロアブル	559~567g ai/ha 散布	2回	13日	圃場A: ND(<0.003)(＃)
とうもろこし (穀粒)	4	18.4%フロアブル	105~112 g ai/ha 散布	2回	14日	圃場A: ND(<0.003)(＃) 圃場B: ND(<0.003)(＃) 圃場C: ND(<0.003)(＃) 圃場D: ND(<0.003)(＃)
とうもろこし (穀粒)	2	18.4%フロアブル	108~116 g ai/ha 散布	2回	15日	圃場A: 0.005(＃) 圃場B: 0.009(＃)
とうもろこし (穀粒)	1	18.4%フロアブル	554~567 g ai/ha 散布	2回	15日	圃場A: ND(<0.003)(＃)
とうもろこし (穀粒)	2	18.4%フロアブル	0.100~0.109 lb ai/A 散布	4回	13日	圃場A: <0.010(＃) 圃場B: <0.010(＃)
とうもろこし (穀粒)	10	18.4%フロアブル	0.095~0.109 lb ai/A 散布	4回	14日	圃場A: <0.010(＃) 圃場B: <0.010(＃) 圃場C: <0.010(＃) 圃場D: <0.010(＃) 圃場E: <0.010(＃) 圃場F: <0.010(＃) 圃場G: <0.010(＃) 圃場H: <0.010(＃) 圃場I: <0.010(＃) 圃場J: <0.010(＃)
とうもろこし (穀粒)	1	18.4%フロアブル	0.099~0.103 lb ai/A 散布	4回	15日	圃場A: <0.010(＃)
とうもろこし (穀粒)	1	18.4%フロアブル	0.101 lb ai/A 散布	5回	14日	圃場A: <0.010(＃)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 ^(注1) (ppm) 【クロラントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
とうもろこし (茎葉)	14	18.4%フロアブル	0.098~0.104 lb ai/A 散布	2回	13日	圃場A: 5.4 (#) 圃場B: 5.315 (#) 圃場C: 2.615 (#) 圃場D: 0.69 (#) 圃場E: 12.04 (#) 圃場F: 3.635 (#) 圃場G: 3.955 (#) 圃場H: 0.824 (#) 圃場I: 2.085 (#) 圃場J: 2.075 (#) 圃場K: 7.69 (#) 圃場L: 4.52 (#) 圃場M: 7.1 (#) 圃場N: 2.36 (#)
					14日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 3.1 (#) 圃場C: 3.1 (#) 圃場D: 2.8 (#) 圃場E: 3.7 (#) 圃場F: 2.2 (#) 圃場G: 3.8 (#)
					15日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 3.1 (#) 圃場C: 3.1 (#) 圃場D: 2.8 (#) 圃場E: 3.7 (#) 圃場F: 2.2 (#) 圃場G: 3.8 (#)
とうもろこし (茎葉)	7	18.4%フロアブル	0.094~0.104 lb ai/A 散布	2回	13日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 3.1 (#) 圃場C: 3.1 (#) 圃場D: 2.8 (#) 圃場E: 3.7 (#) 圃場F: 2.2 (#) 圃場G: 3.8 (#)
					14日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 3.1 (#) 圃場C: 3.1 (#) 圃場D: 2.8 (#) 圃場E: 3.7 (#) 圃場F: 2.2 (#) 圃場G: 3.8 (#)
					15日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 3.1 (#) 圃場C: 3.1 (#) 圃場D: 2.8 (#) 圃場E: 3.7 (#) 圃場F: 2.2 (#) 圃場G: 3.8 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	550 g ai/ha 土壌処理	2回	113日	圃場A: 0.063 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 散布	2回	116日	圃場A: 0.040 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 土壌処理	2回	117日	圃場A: 0.057 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	561 g ai/ha 散布	2回	120日	圃場A: 0.010 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	546 g ai/ha 土壌処理	2回	120日	圃場A: 0.049 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	1077 g ai/ha 土壌処理	2回	120日	圃場A: 0.037 (#)
稲 (穀粒)	4	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 散布	2回	122日	圃場A: 0.051 (#) 圃場B: 0.050 (#) 圃場C: 0.072 (#) 圃場D: 0.087 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 土壌処理	2回	123日	圃場A: 0.029 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 土壌処理	2回	127日	圃場A: 0.052 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	560 g ai/ha 土壌処理	2回	130日	圃場A: 0.028 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	561 g ai/ha 土壌処理	2回	134日	圃場A: 0.030 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	561 g ai/ha 土壌処理	2回	138日	圃場A: 0.046 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	561 g ai/ha 散布	2回	143日	圃場A: 0.033 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	561 g ai/ha 土壌処理	2回	148日	圃場A: 0.031 (#)
稲 (穀粒)	1	51.85%フロアブル	1121 g ai/ha 土壌処理	2回	148日	圃場A: 0.048 (#)
Polebeans (さや)	1	5%フロアブル	20 g ai/ha 散布	6回	0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: 3.080 (#)
Polebeans (さや)	1	5%フロアブル	40 g ai/ha 散布	6回	0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: 11.036 (#)
ブラックベリー (果実)	2	35%顆粒水和剤	0.097~0.100 lb ai/Acre 散布	2回	3日	圃場A: 0.049 (#) 圃場B: 0.436 (#)
ラズベリー (果実)	1	35%顆粒水和剤	0.099~0.103 lb ai/Acre 散布	2回	1, 3, 7, 10日	圃場A: 0.0902 (#)
ラズベリー (果実)	5	35%顆粒水和剤	0.100~0.105 lb ai/Acre 散布	2回	3日	圃場A: 0.235 (#) 圃場B: 0.481 (#) 圃場C: 0.482 (#) 圃場D: 0.513 (#) 圃場E: 0.095 (#) 圃場A: 0.176 (#) 圃場B: 0.122 (#) 圃場C: 0.163 (#) 圃場D: 0.108 (#) 圃場E: 0.206 (#) 圃場F: 0.132 (#) 圃場G: 0.749 (#) 圃場H: 0.840 (#) 圃場I: 0.181 (#)
ブルーベリー (果実)	9	35%顆粒水和剤	0.198~0.212 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.235 (#) 圃場B: 0.481 (#) 圃場C: 0.482 (#) 圃場D: 0.513 (#) 圃場E: 0.095 (#) 圃場A: 0.176 (#) 圃場B: 0.122 (#) 圃場C: 0.163 (#) 圃場D: 0.108 (#) 圃場E: 0.206 (#) 圃場F: 0.132 (#) 圃場G: 0.749 (#) 圃場H: 0.840 (#) 圃場I: 0.181 (#)
ブルーベリー (果実)	1	35%顆粒水和剤	0.198~0.212 lb ai/A 散布	2回	1, 3, 6, 13日	圃場A: 0.234 (#)
ブルーベリー (果実)	1	35%顆粒水和剤	0.198~0.212 lb ai/A 散布	2回	1, 3, 8, 14日	圃場A: 0.460 (#)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロロントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ミント (茎葉)	5	35%顆粒水和剤	0.097~0.103 lb ai/A 散布	2回	3日	圃場A: 4.61 (#) 圃場B: 4.64 (#) 圃場C: 5.68 (#) 圃場D: 5.33 (#) 圃場E: 2.22 (#)
コーヒー豆 (豆)	2	35%顆粒水和剤	52.5 g ai/ha 散布	3回	7, 21日	圃場A: 0.098 (#) 圃場B: 0.115 (#)
コーヒー豆 (豆)	2	35%顆粒水和剤	52.5 g ai/ha 散布	3回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.188 (#) 圃場B: 0.205 (#)
アーモンド (可食部)	5	35%顆粒水和剤	111~114 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.006 (#) 圃場B: 0.007 (#) 圃場C: 0.004 (#) 圃場D: 0.006 (#) 圃場E: 0.004 (#)
アーモンド (可食部)	1	35%顆粒水和剤	111~112 g ai/ha 散布	2回	11日	圃場A: 0.008 (#)
ペカン (可食部)	1	35%顆粒水和剤	112~113 g ai/ha 散布	2回	9日	圃場A: 0.015 (#)
ペカン (可食部)	5	35%顆粒水和剤	112~114 g ai/ha 散布	2回	10日	圃場A: 0.003 (#) 圃場B: 0.003 (#) 圃場C: 0.007 (#) 圃場D: 0.014 (#) 圃場E: 0.009 (#)
アルファルファ (茎葉)	1	18.4%フロアブル	110 g ai/ha g ai/ha 散布	2回	0, 7, 14日	圃場A: 7.9(2回、14日) (#)
アルファルファ (茎葉)	2	18.4%フロアブル	111~118 g ai/ha 散布	2回	0日	圃場A: 7.6 (#) 圃場B: 6.2 (#)
アルファルファ (茎葉)	12	18.4%フロアブル	108~116 g ai/ha 散布	3回	0日	圃場A: 5.9 (#) 圃場B: 7.6 (#) 圃場C: 5.2 (#) 圃場D: 11 (#) 圃場E: 6.3 (#) 圃場F: 7.5 (#) 圃場G: 3.7 (#) 圃場H: 3.0 (#) 圃場I: 2.0 (#) 圃場J: 6.8 (#) 圃場K: 7.8 (#) 圃場L: 5.7 (#)
アルファルファ (種子)	10	18.4%フロアブル	108~116 g ai/ha 散布	3回	0日	圃場A: 1.7 (#) 圃場B: 0.46 (#) 圃場C: 0.26 (#) 圃場D: 0.45 (#) 圃場E: 0.11 (#) 圃場F: 0.73 (#) 圃場G: 0.32 (#) 圃場H: 0.87 (#) 圃場I: 0.49 (#) 圃場J: 1.5 (#)
なたね (種子)	6	18.4%フロアブル	219~231 g ai/ha 散布	1回	1日	圃場A: 1.0 圃場B: 0.83 圃場C: 0.14 圃場D: 0.25 圃場E: 0.34 圃場F: 0.23
ひまわり (種子)	6	18.4%フロアブル	219~230 g ai/ha 散布	1回	1日	圃場A: 0.79 圃場B: 0.12 圃場C: 0.21 圃場D: 0.030 圃場E: 0.82 圃場F: 0.16
大豆 (未加工)	9	18.4%フロアブル	0.192~0.203 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.186 圃場B: 0.183 圃場C: 0.097 圃場D: 0.001 圃場E: 0.012 圃場F: 0.407 圃場G: 0.145 圃場H: 0.016 圃場I: 0.021
大豆 (未加工)	4	18.4%フロアブル	0.201~0.205 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.640 圃場B: 0.476 圃場C: 0.144 圃場D: 0.671
大豆 (加工時粉末)	1	18.4%フロアブル	0.1 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.19
大豆 (加工時粉末)	4	18.4%フロアブル	0.1 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 60
ライオン (加工)	6	18.4%フロアブル	0.200~0.203 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.11 圃場B: 0.10 圃場C: 0.017 圃場D: 0.68 圃場E: 0.38 圃場F: 0.18 圃場G: 0.23
ライオン (加工)	6	18.4%フロアブル	0.200~0.203 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.031 圃場B: 0.051 圃場C: 0.046 圃場D: 0.027 圃場E: 0.021
大豆 (未加工)	5	18.4%フロアブル	0.199~0.203 lb ai/A 散布	2回	1日	圃場A: 0.659 圃場B: 0.406 圃場C: 0.787 圃場D: 1.49 圃場E: 0.717

農作物	試験 圃場数	試験条件			最大残留量 ^(注1) (ppm) 【クロラントラニプロール】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
らっかせい	5	18.4フロアザル	0.200 lb ai/A L/G	2回	1日	A=0.004
						B=0.012
						C=0.008
						D=0.003
						E=0.003
小麦	5	18.4フロアザル	0.200~0.202 lb ai/A L/G	2回	1日	A=0.084
						B=0.95
						C=1.94
						D=1.93
						E=1.93
ソルガム	3	18.4フロアザル	0.200~0.202 lb ai/A L/G	2回	1日	A=1.16
						B=1.49
						C=0.786
						D=0.225
						E=0.192
小麦	5	18.4フロアザル	0.201~0.209 lb ai/A L/G	2回	1日	A=0.183
						B=0.254
						C=0.409
						D=0.101
						E=0.092
サトウ	5	35.1フロアザル	0.191~0.205 lb ai/A L/G	2回	1日	A=0.0399
						B=0.125
						C=0.119
						D=0.213
						E=0.451
パイナップル	1	35.1フロアザル	0.200 lb ai/A L/G	2回	1,3,6,9,13日	A=0.451
						B=0.451
						C=0.451
						D=0.451
						E=0.451
おくら	1	35.1フロアザル	0.199 lb ai/A L/G	2回	1,3,6,10,15日	A=0.174
						B=0.174
						C=0.174
						D=0.174
						E=0.174
サトウ	2	18.4フロアザル	0.100~0.101 lb ai/A L/G	2回	1日	A=0.0
						B=0.0
						C=0.0
						D=0.0
						E=0.0

ND: not detected (検出限界 らっかせい: 0.003ppm)

注1) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考: 平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」)

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

クロラントラニプロール作物残留試験一覧表(オーストラリア)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロラントラニプロール】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ひよこ豆	2	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.005 F B: 0.025
ひよこ豆	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	5, 7, 14日	F A: 0.025
ひよこ豆	2	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.005(注) ^{注2)} F B: 0.14(注)
ひよこ豆	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	5, 7, 14日	F A: 0.37(注)
黒豆	2	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.12 F B: 0.17
黒豆	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	0, 3, 7, 14日	F A: 0.49(2回, 7日)
黒豆	2	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.42(注) F B: 0.32(注)
黒豆	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	0, 3, 7, 14日	F A: 0.60(注)
だいず	3	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.005 F B: 0.005 F C: 0.009
だいず	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	0, 3, 7, 14日	F A: 0.029(2回, 14日)
だいず	3	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	14日	F A: 0.013(注) F B: 0.005(注) F C: 0.027(注)
だいず	1	35% 水懸け剤	100 g/ha 1.0L	2回	0, 3, 7, 14日	F A: 0.035(2回, 3日)(注)
スナックエンドウ	1	18.4% フロアブル	200 g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 6, 14日	F A: 0.47(2回, 14日)
スナックエンドウ	1	18.4% フロアブル	112g g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 6, 14日	F A: 1.32(2回, 14日)
さやエンドウ	2	18.4% フロアブル	200 g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7, 14日	F A: 0.09 F B: 0.08
さやエンドウ	2	18.4% フロアブル	112g g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7, 14日	F A: 0.24 F B: 0.11
グリーンピース	1	18.4% フロアブル	200 g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7, 12日	F A: 0.01
グリーンピース	1	18.4% フロアブル	112g g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7, 12日	F A: 0.01
さやいんげん	1	18.4% フロアブル	200 g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7, 14日	F A: 0.09
さやいんげん	1	18.4% フロアブル	112g g/ha 1.0L	2回	0, 1, 7日	F A: 0.31
いんげんまめ	1	18.4% フロアブル	200 g/ha 1.0L	2回	0, 1, 3, 7日	F A: 0.11
いんげんまめ	1	18.4% フロアブル	112g g/ha 1.0L	2回	0, 1, 7日	F A: 0.24

注1) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に使い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考:平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」)

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られたとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について()内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

クロラントラニプロール作物残留試験一覧表(ニュージーランド)

農作物	試験 圃場数	試験条件			最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【クロラントラニプロール】
		剤型	使用量・使用方法	回数	
アボカド	1	35% 粒水和剤	94.5 g a.i./ha /ha	2回	1, 7, 14, 21, 28日 M/A: 0.16(2回、7日)
アボカド	1	35% 粒水和剤	94.5 g a.i./ha /ha	2回	14日 M/A: 0.15
アボカド	1	35% 粒水和剤	139 g a.i./ha /ha	3回	1, 7, 14, 21, 28日 M/A: 0.34(3回、1日)
アボカド	1	35% 粒水和剤	139 g a.i./ha /ha	3回	14日 M/A: 0.30

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米)	0.05	0.05	○			<0.01, <0.01
小麦	6	0.02	IT	0.02	6 アメカ	【0.183-0.409(n=5)(米国)】
大麦	6	0.02	IT	0.02	6 アメカ	【1.91-1.96(n=3)(米国)】
ライ麦	6	0.02	IT	0.02	6 アメカ	【米国ソルガム参照】
とうもろこし	0.6	0.6	○			
そば	6	0.02	IT	0.02	6 アメカ	【米国ソルガム参照】
その他の穀類	6	0.02	IT	0.02	6 アメカ	【0.786-1.49(n=3)(ソルガム)(米 国)】
大豆	0.2	0.2	○		2 アメカ	0.03, <0.01, 0.01, 0.01 【<0.005(#)-0.027(#)(n=3)(オーストラ リア)】
小豆類	1	2			1 オーストラリア	【0.32(#)-0.42(#)(n=2)(緑豆)(オーストラ リア)】
えんどう	1	2			1 オーストラリア	【オーストラリアのひよこ豆、緑豆、だい ず参照】
そら豆	1	2			1 オーストラリア	【オーストラリアのひよこ豆、緑豆、だい ず参照】
らっかせい	0.06	2	IT	0.06	アメカ	【<0.003-0.034(n=6)(米国) (オーストラリア)】【オーストラリアの緑豆参 照】
その他の豆類	1	2			1 オーストラリア	
ばれいしょ	0.02	0.02		0.02		
さといも類(やつがしらを含む)	0.05	0.05	○	0.02		<0.01, <0.01
かんしょ	0.05	0.05	○	0.02		<0.01, <0.01
やまいも(長いもをいう)	0.05	0.05	○	0.02		<0.01, <0.01
こんにゃくいも	0.02	0.02		0.02		
その他のいも類	0.02	0.02		0.02		
てんさい	0.02	0.02		0.02		
さとうきび	14	14		0.5	14 アメカ	【0.69(#)-12.04(#)(n=21) (とうもろこし茎葉)(米国)】
だいこん類(ラディッシュを含む)の根	0.5	0.05	○	0.5	0.3 アメカ	【0.027-0.23(n=6)(米国)】
だいこん類(ラディッシュを含む)の葉	40	20	○	40		
かぶ類の根	0.2	0.2	○	0.02		0.02, 0.03(\$)
かぶ類の葉	20	20	○	20		3.21, 3.36
西洋わさび	0.02	0.02		0.02		
クレソン	20	20	○	20		1.22, 3.08
はくさい	20	20	○	20		
キャベツ	4	4	○	2	4.0 アメカ	【0.033-1.1(n=10) (外葉あり)(米国)】 【0.037-0.078(n=3) (外葉なし)(米国)】
芽キャベツ	4	4		2	4.0 アメカ	【米国キャベツ、ブロッコリー参照】
ケール	20	20	○	20		
こまつな	20	20	○	20		
きょうな	20	20	○	20		
チンゲンサイ	20	11	○	20		
カリフラワー	4	4	○	2	4 アメカ	【米国キャベツ、ブロッコリー参 照】
ブロッコリー	4	4	○	2	4 アメカ	【0.12(#)-0.67(#)(n=9)(米国)】
その他のアブラナ科野菜	20	20	○	20		
ごぼう	0.02	0.02		0.02		
サルシフィー	0.02	0.02		0.02		
アーティチョーク	4	4		2		【米国キャベツ、ブロッコリー参 照】
チコリ	20	20		20		
エンダイブ	20	20		20		
しゅんぎく	20	20		20		
レタス(サラダ菜及びちしやを含む)	20	20	○	20		【0.012(#)-2.4(#)(n=10)(外葉あ り)(レタス)(米国)】 【0.043(#)-0.47(#)(n=3)(外葉な し)(レタス)(米国)】 【3.2(#)-6.2(#)(n=7)(リ-フレタス)(米 国)】
その他のきく科野菜	20	20	○	20		

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm	
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
ねぎ(リーキを含む)	3	2	○・IT		3	アメリカ	【0.406-1.49(n=5)(米国)】
にら	3		IT		3	アメリカ	【米国ねぎ参照】
アスパラガス	0.1	13	○				0.02, 0.02
その他のゆり科野菜	3		IT		3	アメリカ	【米国ねぎ参照】
にんじん	0.08	0.02		0.08	0.3	アメリカ	
パースニップ	0.02	0.02		0.02			
パセリ	13	13	○		13	アメリカ	【米国レタス、リーフレタス、セロリ参照】 【0.99(#)-3.6(#)(n=7)(外葉あり)(米 国)】
セロリ	13	13		7	13	アメリカ	【0.19(#)-2.5(#)(n=3)(外葉なし)(米 国)】
その他のせり科野菜	13	13		0.02			【米国レタス、リーフレタス、セロリ参照】
トマト	0.7	0.7	○	0.6			トマト:0.19, 0.04 ミニトマト:0.12, 0.07
ピーマン	1	1	○	0.6	1	EU	0.38, 0.22
なす	0.7	0.7	○	0.6			0.06, 0.26(\$)
その他のなす科野菜	20	20	○	20			
きゅうり(ガーキンを含む)	0.3	0.3	○	0.3			
かぼちゃ(スカッシュを含む)	0.3	0.3	○	0.3			
しろり	0.3	0.3		0.3			
すいか※1	0.1	0.1	○	0.3			
メロン類※1	0.1	0.1	○	0.3			
まくわうり※1	0.1	0.1		0.3			
その他のうり科野菜	20	20	○	20			
ほうれんそう	20	20	○	20			
オクラ	0.7	0.6	申	0.6			0.27, 0.15
しょうが	0.05		申				0.01, <0.01
未成熟えんどう	2	0.7	○・IT	2	2	アメリカ	【0.444-0.640(n=4)(米国)】
未成熟いんげん	0.8	0.5	○・IT	0.8			
えだまめ	1	1	○				0.14, 0.32(\$)
マッシュルーム	0.6	0.6		0.6			
しいたけ	0.6	0.6		0.6			
その他のきのこ類	0.6	0.6		0.6			
その他の野菜	20	20	○	20			
みかん※2	0.1	0.1		0.5			
なつみかんの果実全体	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
レモン	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む)	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
グレープフルーツ	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
ライム	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
その他のかんきつ類果実	0.5	1		0.5	1.4	アメリカ	
りんご	1	1	○	0.4	1.2	アメリカ	【0.010(#)-0.23(#)(n=17)(米国)】
日本なし	1	1	○	0.4	1.2	アメリカ	【米国西洋なし参照】
西洋なし	1	1	○	0.4	1.2	アメリカ	【0.016(#)-0.13(#)(n=11)(米国)】
マルメロ	1	1		0.4	1.2	アメリカ	【米国りんご及び西洋なし参照】
びわ	0.4	0.3		0.4			
もも※3	0.4	0.4	○	1	4.0	アメリカ	【0.0639(#)-0.891(#)(n=23)(米国)】
ネクタリン	4	4	○	1	4.0	アメリカ	【米国もも、すもも、おうとう参照】
あんず(アプリコットを含む)	4	4	○	1	4.0	アメリカ	【米国もも、すもも、おうとう参照】
すもも(プルーンを含む)	4	4	○	1	4.0	アメリカ	【0.004(#)-0.076(#)(n=17)(米国)】
うめ	1	1	○	1			0.32, 0.44
おうとう(チェリーを含む)	1	1	○	1			【0.056(#)-0.57(#)(n=13)(米国)】
いちご	1	1	○	1			
ラズベリー	2	2		1	1.8	アメリカ	【0.0902(#)-0.513(#)(n=6)(米国)】
ブラックベリー	2	2		1	1.8	アメリカ	【0.049(#),0.436(#)(n=2)(米国)】
ブルーベリー	3	3		1	2.5	アメリカ	【0.108(#)-0.840(#)(n=9)(米国)】
クランベリー	3	3		1	2.5	アメリカ	【米国ブルーベリー参照】

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
ハuckleベリー	3	3		1	2.5 アメカ	【米国ブルーベリー参照】
その他のベリー類果実	3	3		1	2.5 アメカ	【米国ブルーベリー参照】
ぶどう	2	2	○	1	アメカ	0.16, 0.51(\$)
かき	0.3	4	○		4 アメカ	0.07, 0.07
バナナ		4			4 アメカ	
パパイヤ		2			4 アメカ	
アボカド	0.5	4			0.5 ニューゼーランド	【0.15, 0.31(n=2)(ニューゼーランド)】
パイナップル		2			1.5 アメカ	
グアバ		4			4 アメカ	
マンゴー		4			4 アメカ	
パッションフルーツ		2			4 アメカ	
その他の果実	1	4		1		
ひまわりの種子	2	2		2	2 アメカ	【0.030-0.82(n=6)(米国)】
ごまの種子	0.3	0.3	○			【米国綿実参照】
べにばなの種子	2	2			2 アメカ	【米国ひまわり及びびなたね参照】
綿実	0.3	0.3		0.3		【0.006-0.34(n=14)(米国)】
なたね	2	2		2	2 アメカ	【0.14-1.0(n=6)(米国)】
その他のオイルシード	0.3	0.3				【米国綿実参照】
ぎんなん	0.02	0.02		0.02		
くり	0.04	0.04		0.02	0.04 アメカ	【米国アーモンド及びベカン参照】
ペカン	0.04	0.04		0.02	0.04 アメカ	【0.003(#)-0.015(#)(n=6)】
アーモンド	0.04	0.04		0.02	0.04 アメカ	【0.004(#)-0.008(#)(n=6)】
くるみ	0.04	0.04		0.02	0.04 アメカ	【米国アーモンド及びベカン参照】
その他のナッツ類	0.04	0.04		0.02	0.04 アメカ	【米国アーモンド及びベカン参照】
茶	50	50	○			29.8, 38.6(荒茶)
コーヒー豆	0.4	0.4		0.05	0.4 アメカ	【0.098(#)-0.205(#)(n=4)(米国)】
カカオ豆※4	0.08	0.08			0.08 アメカ	【米国アーモンド及びベカン参照】
ホップ	40	90		40		
その他のスパイス	90	14		0.02	90 アメカ	【17.0, 19.8(n=2)(ゲル種子)(米国)】
その他のハーブ	25	25	○	20		7.76, 17.3(\$)(しそ)
牛の筋肉	0.2	0.2		0.2		
豚の筋肉	0.2	0.2		0.2		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.2	0.2		0.2		
牛の脂肪	0.3	0.3			0.5 アメカ	推:0.12
豚の脂肪	0.3	0.3			0.05 アメカ	【牛の脂肪参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	0.3			0.5 アメカ	【牛の脂肪参照】
牛の肝臓	0.3	0.3			0.5 アメカ	推:0.10
豚の肝臓	0.3	0.3			0.05 アメカ	【牛の肝臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	0.3			0.5 アメカ	【牛の肝臓参照】
牛の腎臓	0.2	0.2			0.5 アメカ	推:0.07
豚の腎臓	0.2	0.2			0.05 アメカ	【牛の腎臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.2	0.2			0.5 アメカ	【牛の腎臓参照】
牛の食用部分	0.2	0.2		0.2	0.5 アメカ	【牛の腎臓参照】
豚の食用部分	0.2	0.2		0.2	0.05 アメカ	【牛の腎臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.2	0.2		0.2	0.5 アメカ	【牛の腎臓参照】
乳	0.05	0.05		0.05	0.1 アメカ	推:0.01
鶏の筋肉	0.02	0.02		0.01	0.05 アメカ	推:<0.01
その他の家きんの筋肉	0.02	0.02		0.01	0.05 アメカ	【鶏の筋肉参照】
鶏の脂肪	0.01	0.01		0.01	0.2 アメカ	推:<0.01
その他の家きんの脂肪	0.01	0.01		0.01	0.2 アメカ	【鶏の脂肪参照】
鶏の肝臓	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	推:<0.01
その他の家きんの肝臓	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	【鶏の肝臓参照】
鶏の腎臓	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	【鶏の肝臓参照】
その他の家きんの腎臓	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	【鶏の肝臓参照】
鶏の食用部分	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	【鶏の肝臓参照】
その他の家きんの食用部分	0.02	0.02		0.01	0.2 アメカ	【鶏の肝臓参照】
鶏の卵	0.2	0.2		0.2	0.2 アメカ	推:0.09
その他の家きんの卵	0.2	0.2		0.2	0.2 アメカ	【鶏の卵参照】

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
魚介類	0.05	0.05				推:0.05
とうがらし(乾燥させたもの)		5		5		

本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。
 「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。
 (#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
 (\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。
 「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。
 ※1すいか、メロン類果実及びまくわうりにおいては、国際基準の残留基準に加工係数0.3(可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比)を乗じた値を基準値案とした。
 ※2みかんにおいては、国際基準の残留基準に加工係数0.24(可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比)を乗じた値を基準値案とした。
 ※3ももにおいては、米国の残留基準に国内残留試験より算出した加工係数0.1(可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比)を乗じた値を基準値案とした。
 ※4カカオ豆の基準値については、外皮を含まないものに適用するものとする。

クロラントラニプロール推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)					
食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
米 (玄米)	0.05	8.2	4.3	5.3	9.0
小麦	6	358.8	265.8	414.0	299.4
大麦	6	31.8	26.4	52.8	26.4
ライ麦	6	0.6	0.6	3.0	0.6
とうもろこし	0.6	2.8	3.2	3.6	2.6
そば	6	6.6	3.0	10.8	6.6
その他の穀類	6	1.2	0.6	0.6	1.8
大豆	0.2	7.8	4.1	6.3	9.2
小豆類	1	2.4	0.8	0.8	3.9
えんどう	1	0.1	0.1	0.1	0.1
そら豆	1	0.7	0.2	0.8	0.8
らっかせい	0.06	0.1	0.0	0.0	0.1
その他の豆類	1	0.1	0.1	0.1	0.1
ばれいしょ	0.02	0.8	0.7	0.8	0.7
さといも類 (やつがしらを含む)	0.05	0.3	0.1	0.1	0.4
かんしょ	0.05	0.3	0.3	0.6	0.5
やまいも (長いもをいう)	0.05	0.2	0.0	0.1	0.2
こんにゃくいも	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のいも類	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.02	0.7	0.6	0.8	0.7
さとうきび	14	1374.8	1170.4	1737.4	1402.8
だいこん類 (ラディッシュを含む) の根	0.5	16.5	5.7	10.3	22.9
だいこん類 (ラディッシュを含む) の葉	40	68.0	24.0	124.0	112.0
かぶ類の根	0.2	0.6	0.2	0.0	1.0
かぶ類の葉	20	6.0	2.0	2.0	12.0
西洋わさび	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	20	2.0	2.0	2.0	2.0
はくさい	20	354.0	102.0	332.0	432.0
キャベツ	4	96.4	46.4	76.0	95.2
芽キャベツ	4	0.4	0.4	0.4	0.4
ケール	20	4.0	2.0	2.0	4.0
こまつな	20	100.0	36.0	128.0	128.0
きょうな	20	44.0	8.0	28.0	54.0
チンゲンサイ	20	36.0	14.0	36.0	38.0
カリフラワー	4	2.0	0.8	0.4	2.0
ブロッコリー	4	20.8	13.2	22.0	22.8
その他のアブラナ科野菜	20	68.0	12.0	16.0	96.0
ごぼう	0.02	0.1	0.0	0.1	0.1
サルシフィー	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	4	0.4	0.4	0.4	0.4
チコリ	20	2.0	2.0	2.0	2.0
エンダイブ	20	2.0	2.0	2.0	2.0
しゅんぎく	20	30.0	6.0	52.0	50.0
レタス (サラダ菜及びちししゃを含む)	20	192.0	88.0	228.0	184.0
その他のきく科野菜	20	30.0	2.0	12.0	52.0
ねぎ (リーキを含む)	3	28.2	11.1	20.4	32.1
にら	3	6.0	2.7	5.4	6.3
アスパラガス	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3
その他のゆり科野菜	3	1.8	0.3	0.6	3.6
にんじん	0.08	1.5	1.1	1.8	1.5
パースニップ	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	13	1.3	1.3	1.3	2.6
セロリ	13	15.6	7.8	3.9	15.6

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
その他のせり科野菜	13	2.6	1.3	3.9	3.9
トマト	0.7	22.5	13.3	22.4	25.6
ピーマン	1	4.8	2.2	7.6	4.9
なす	0.7	8.4	1.5	7.0	12.0
その他のなす科野菜	20	22.0	2.0	24.0	24.0
きゅうり (ガーキンを含む)	0.3	6.2	2.9	4.3	7.7
かぼちゃ (スカッシュを含む)	0.3	2.8	1.1	2.4	3.9
しろうり	0.3	0.2	0.0	0.0	0.3
すいか※1	0.1	0.8	0.6	1.4	1.1
メロン類※1	0.1	0.4	0.3	0.4	0.4
まくわうり※1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
その他のうり科野菜	20	54.0	24.0	12.0	68.0
ほうれんそう	20	256.0	118.0	284.0	348.0
オクラ	0.7	1.0	0.8	1.0	1.2
しょうが	0.05	0.1	0.0	0.1	0.1
未成熟えんどう	2	3.2	1.0	0.4	4.8
未成熟いんげん	0.8	1.9	0.9	0.1	2.6
えだまめ	1	1.7	1.0	0.6	2.7
マッシュルーム	0.6	0.3	0.2	0.7	0.1
しいたけ	0.6	3.6	1.8	1.9	4.4
その他のきのこ類	0.6	6.1	2.8	6.3	6.8
その他の野菜	20	268.0	126.0	202.0	282.0
みかん※2	0.1	1.8	1.6	0.1	2.6
なつみかんの果実全体	0.5	0.7	0.4	2.4	1.1
レモン	0.5	0.3	0.1	0.1	0.3
オレンジ (ネーブルオレンジを含む)	0.5	3.5	7.3	6.3	2.1
グレープフルーツ	0.5	2.1	1.2	4.5	1.8
ライム	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	0.5	3.0	1.4	1.3	4.8
りんご	1	24.2	30.9	18.8	32.4
日本なし	1	6.4	3.4	9.1	7.8
西洋なし	1	0.6	0.2	0.1	0.5
マルメロ	1	0.1	0.1	0.1	0.1
びわ	0.4	0.2	0.1	0.8	0.2
もも※3	0.4	1.4	1.5	2.1	1.8
ネクタリン	4	0.4	0.4	0.4	0.4
あんず (アブリコットを含む)	4	0.8	0.4	0.4	1.6
すもも (ブルーンを含む)	4	4.4	2.8	2.4	4.4
うめ	1	1.4	0.3	0.6	1.8
おうとう (チェリーを含む)	1	0.4	0.7	0.1	0.3
いちご	1	5.4	7.8	5.2	5.9
ラズベリー	2	0.2	0.2	0.2	0.2
ブラックベリー	2	0.2	0.2	0.2	0.2
ブルーベリー	3	3.3	2.1	1.5	4.2
クランベリー	3	0.3	0.3	0.3	0.3
ハuckleベリー	3	0.3	0.3	0.3	0.3
その他のベリー類果実	3	0.3	0.3	0.6	0.3
ぶどう	2	17.4	16.4	40.4	18.0
かき	0.3	3.0	0.5	1.2	5.5
アボカド	0.5	0.2	0.1	0.1	0.2
その他の果実	1	1.2	0.4	0.9	1.7
ひまわりの種子	2	0.2	0.2	0.2	0.2
ごまの種子	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
べにばなの種子	2	0.2	0.2	0.2	0.2
綿実	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	2	11.8	7.4	10.8	9.2
その他のオイルシード	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
ぎんなん	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	50	330.0	50.0	185.0	470.0
コーヒー豆	0.4	1.3	0.0	0.1	1.0
カカオ豆※4	0.08	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	40	4.0	4.0	4.0	4.0
その他のスパイス	90	9.0	9.0	9.0	18.0
その他のハーブ	25	22.5	7.5	2.5	35.0
陸棲哺乳類の肉類	0.3	0.4	0.2	1.4	0.3
陸棲哺乳類の乳類	0.05	13.2	16.6	18.2	10.8
家禽の肉類	0.02	0.4	0.3	0.5	0.3
家禽の卵類	0.2	8.3	6.6	9.6	7.6
魚介類	0.05	4.7	2.0	2.7	5.7
計		4084.1	2362.2	4274.4	4608.3
ADI比 (%)		28.5	55.1	28.1	31.6

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

※1すいか、メロン類果実及びまくわうりにおいては、国際基準の残留基準に加工係数0.3（可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比）を乗じた値を基準値案とした。

※2みかんにおいては、国際基準の残留基準に加工係数0.24（可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比）を乗じた値を基準値案とした。

※3ももにおいては、米国の残留基準に国内残留試験より算出した加工係数0.1（可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比）を乗じた値を基準値案とした。

※4カカオ豆の基準値については、外皮を含まないものに適用するものとする。

(参考)

これまでの経緯

平成20年	3月10日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（新規：水稲、りんご等）
平成20年	3月25日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成20年	7月23日	インポートトレランス申請（ばれいしょ、ほうれんそう等）
平成20年	10月9日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成21年	7月22日	初回農薬登録
平成21年	9月28日	残留農薬基準告示
平成22年	7月12日	農林水産省から厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：だいこん、かぶ、なし、あんず、かき）
平成22年	7月14日	インポートトレランス申請（米、かんきつ類、魚介類等）
平成22年	8月11日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成23年	6月16日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成24年	12月28日	残留農薬基準告示
平成24年	4月16日	インポートトレランス申請（みかん、ラズベリー等）
平成24年	5月9日	農林水産省から厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：さといも、やまのいも等）
平成24年	7月18日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成24年	10月24日	農林水産省から厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：かんしょ）
平成24年	10月31日	インポートトレランス申請（ひまわり（種子）、なたね等）
平成24年	11月12日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成25年	10月22日	残留農薬基準告示
平成26年	1月24日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：オクラ及びしょうが）
平成26年	3月20日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成26年	3月27日	インポートトレランス申請（小麦、たまねぎ等）
平成26年	6月24日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成26年	11月19日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成26年	12月24日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井	里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当部長
延東	真	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
○大野	泰雄	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
尾崎	博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤	貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐藤	清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
高橋	美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員
永山	敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター薬学教育部門教授
根本	了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
宮井	俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内	明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田	克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成	浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授
鰐淵	英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

(○：部会長)

答申(案)

クロラントラニプロール

食品名	残留基準値 ppm
米(玄米をいう。)	0.05
小麦	6
大麦	6
ライ麦	6
とうもろこし	0.6
そば	6
その他の穀類 ^{注1)}	6
大豆	0.2
小豆類 ^{注2)}	1
えんどう	1
そら豆	1
らっかせい	0.06
その他の豆類 ^{注3)}	1
ばれいしょ	0.02
さといも類(やつがしらを含む。)	0.05
かんしょ	0.05
やまいも(長いもをいう。)	0.05
こんにやくいも	0.02
その他のいも類 ^{注4)}	0.02
てんさい	0.02
さとうきび	14
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.5
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	40
かぶ類の根	0.2
かぶ類の葉	20
西洋わさび	0.02
クレソン	20
はくさい	20
キャベツ	4
芽キャベツ	4
ケール	20
こまつな	20
きょうな	20
チンゲンサイ	20
カリフラワー	4
ブロッコリー	4
その他のあぶらな科野菜 ^{注5)}	20
ごぼう	0.02
サルシフィー	0.02
アーティチョーク	4
チコリ	20
エンダイブ	20
しゅんぎく	20
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	20
その他のきく科野菜 ^{注6)}	20
ねぎ(リーキを含む。)	3
にら	3
アスパラガス	0.1
その他のゆり科野菜 ^{注7)}	3
にんじん	0.08
パースニップ	0.02

食品名	残留基準値		
	ppm		
パセリ	13	注8)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。	
セロリ	13		
その他のせり科野菜 ^{注8)}	13		
トマト	0.7	注9)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。	
ピーマン	1		
なす	0.7		
その他のなす科野菜 ^{注9)}	20		
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.3	注10)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちゃ、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。	
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.3		
しろうり	0.3		
すいか	0.1		
メロン類果実	0.1		
まくわうり	0.1		
その他のうり科野菜 ^{注10)}	20		
ほうれんそう	20		注11)「その他のきのこ類」とは、きのこ類のうち、マッシュルーム及びしいたけ以外のものをいう。
オクラ	0.7		
しょうが	0.05		
未成熟えんどう	2		
未成熟いんげん	0.8		
えだまめ	1		
マッシュルーム	0.6		
しいたけ	0.6	注12)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。	
その他のきのこ類 ^{注11)}	0.6		
その他の野菜 ^{注12)}	20		
みかん	0.1	注13)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。	
なつみかんの果実全体	0.5		
レモン	0.5		
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.5		
グレープフルーツ	0.5		
ライム	0.5		
その他のかんきつ類果実 ^{注13)}	0.5		
りんご	1	注14)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。	
日本なし	1		
西洋なし	1		
マルメロ	1		
びわ	0.4		
もも	0.4		
ネクタリン	4		
あんず(アプリコットを含む。)	4		
すもも(プルーンを含む。)	4		
うめ	1		
おうとう(チェリーを含む。)	1	注15)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。	
いちご	1		
ラズベリー	2		
ブラックベリー	2		
ブルーベリー	3		
クランベリー	3		
ハックルベリー	3		
その他のベリー類果実 ^{注14)}	3		
ぶどう	2		
かき	0.3		
アボカド	0.5	注15)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。	
その他の果実 ^{注15)}	1		
ひまわりの種子	2		

食品名	残留基準値	
	ppm	
ごまの種子	0.3	
べにばなの種子	2	
綿実	0.3	
なたね	2	注16)「その他のオイルシード」とは、オイルシードのうち、ひまわりの種子、ごまの種子、べにばなの種子、綿実、なたね及びスパイス以外のものをいう。
その他のオイルシード ^{注16)}	0.3	
ぎんなん	0.02	注17)「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。
くり	0.04	
ペカン	0.04	
アーモンド	0.04	
くるみ	0.04	
その他のナッツ類 ^{注17)}	0.04	
茶	50	注18)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
コーヒー豆	0.4	
カカオ豆	0.08	
ホップ	40	
その他のスパイス ^{注18)}	90	
その他のハーブ ^{注19)}	25	注19)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
牛の筋肉	0.2	
豚の筋肉	0.2	注20)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注20)} の筋肉	0.2	
牛の脂肪	0.3	注20)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
豚の脂肪	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	
牛の肝臓	0.3	
豚の肝臓	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	
牛の腎臓	0.2	注21)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
豚の腎臓	0.2	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.2	
牛の食用部分 ^{注21)}	0.2	注21)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
豚の食用部分	0.2	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.2	
乳	0.05	注22)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
鶏の筋肉	0.02	
その他の家きん ^{注22)} の筋肉	0.02	
鶏の脂肪	0.01	
その他の家きんの脂肪	0.01	
鶏の肝臓	0.02	
その他の家きんの肝臓	0.02	
鶏の腎臓	0.02	
その他の家きんの腎臓	0.02	
鶏の食用部分	0.02	
その他の家きんの食用部分	0.02	
鶏の卵	0.2	
その他の家きんの卵	0.2	
魚介類	0.05	